南が丘中学校学校通信

輝き

第５号
令和２年６月１７日
TEL 059-229-2831

生徒会役員選挙を行いました

６月１５日（月）、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた臨時休業により、延期となっていた前期生徒会役員選挙を行いました。例年、体育館に全校生徒が集まり立会演説会を行った後、教室で投票を行っていましたが、本年度は、ＺＯＯＭを活用した演説会を計画し準備を進めてきました。ウエブカメラなど、学校の備品として配置されていない物については、自前のものを使用し、校長室で行った演説を各教室の大型テレビで視聴する予定でした。教員による教室での受信確認、立候補者のリハーサルと事前の確認ではうまくつながったものの、当日は、いくつかの学級でつながらず、急遽、放送を使っての演説となりました。（残念）

ただ、選挙期間中、立候補者の皆さんは、朝の登校時間に合わせて、昇降口で投票を呼び掛けるなど、１年生にも顔と名前を一致してもらえるよう活動を続けてきました。そして放送での演説でも、しっかりと決意を伝えることができました。

新たな感染症の影響で学校行事もこれまで通りとはいきませんが、当選した皆さんには、それぞれが目指す南が丘中学校の姿を実現するため、力を合わせて、またアイデアを出し合って取り組みを進めていってほしいと思います。

なお、ＰＴＡ活動においても、総会が書面決議となり、大勢の方が集まっての活動が難しい中、本部役員会等をＺＯＯＭを活用して実施していただくなど、様々な工夫や対応を行っていただいております。学校においても、子どもたちへの１人１台端末の配備や学校ネットワーク環境の整備などを柱とする国と市による「ＧＩＧＡスクール構想」の実現に期待をしています。

学びの時間の確保に向けて

前号では、夏休み中の補充授業の実施についてお伝えしました。新型コロナウイルス感染症については、今後の感染状況が見通せない中、様々な工夫をしながら、子どもたちの学びの時間を確保していきたいと考えています。本校においては、分散登校以降、総合的な学習の時間を教科の時間に振り替え、教科の授業時数の確保に努めてきました。引き続き授業時数の確保、学習内容の充実に取り組んでいきますのでご理解いただきますようお願いします。学びの時間の確保に向け、次のとおり予定をしています。

① ６月１５日（月）から７月３日（金）の期間に実施する教育相談（計８回）と並行して、補充学習を行います。
② ８月３１日（月）から９月１１日（金）の２週間は、＋１時間の授業を行います。
③ 定期テストの最終日については、テスト後平常授業（午後の授業）を行います。
④ 行事の精選を図り授業時間の確保に努めます。

①、②については、日課時間を工夫し、授業終了時刻が大きく変わらないよう配慮します。

授業は、先生１人で作るものではありません。生徒の皆さんと一緒になって充実した授業を目指していきましょう。

１年生が正式入部となり部活動が本格的に始動しました

６月１２日（金）までには１年生全員の入部届が提出され、各部で本格的な活動が始まりました。

それぞれの部活動において、新しい仲間を迎え、互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めながら、一人一人の成長を目指していってほしいと思います。単に勝利を目指すだけでなく基礎的な体力や技術、精神面での成長、そしてそれぞれの個性をのばし、心・技・体の調和のとれた生徒の育成を目指していきたいと思います。

サッカー部では６人の１年生を迎えました

こうした部活動の意義を踏まえ、本校では、中学生のうちに一度は部活動を経験できるよう、１年生については、２学期末までは全員加入制としています。学校のホームページに、部活動の運営方針を掲載していますのでご覧ください。年間の部活動終了時刻、完全下校時刻についても記載してありますので参考としてください。

なお、部活動とは別の社会体育として、各種の団体の皆さんが、本校の体育施設を利用していただいております。バスケットボールやバドミントン、軟式野球など、本校の部活動と重なる種目も活動いただいておりますが、社会体育への参加は、あくまでも生徒、保護者の皆さまの自由意思によるものであり、参加を強制するものではありませんのでご理解いただきますようお願いします。

感染防止と熱中症予防

県内の新型コロナウイルスへの新たな感染者は４月２４日の２人を最後に、０となっています。県内の医療機関に入院してみえる方も、５月末日には０となりました。

様々な活動が再開される中、感染拡大のリスクに備える必要があります。学校では、引き続き感染拡大防止に取り組んでいきますので、ご家庭におかれましても、ご理解ご協力いただきますようお願いします。

そして今からの季節では、**熱中症の予防対策も必要です。**

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の３つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや３密（密集、密接、密閉）を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。

このように今年の夏は、これまでとは異なる生活環境の中で迎えることとなります。また、夏季休業期間中に授業日を設定しており、例年以上に熱中症にも気を付けなければなりません。

学校においても、下記の事柄に留意をしていきますので、ご家庭でのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

＜「学校の新しい生活様式」の中での熱中症予防＞

○ 引き続き、検温、風邪症状の確認を行い、発熱等の風邪の症状がある場合は、自宅で休養します。
○ マスクを着用しての生活を基本としますが、熱中症の心配を感じた時（登下校中を含む）は、換気や人との間に十分な距離を保ち、マスクを外します。（屋外で人と十分な距離（少なくとも２m）が確保できる場合は、熱中症のリスクを考慮し、マスクを外すようにしましょう。）
○ 登下校時を含め、体操服（半袖体操服、ハーフパンツ）で生活することができます。
○ 登下校時や、外での体育、部活動の際には、帽子の着用を認めています。また、登下校時に日傘を使用することも可能です。
○ 気温や湿度の状況によっては、始業前に教室のエアコンを稼働させ、登校後のクールダウンができる環境を整えます。
○ 教室では、望ましい室内温度（１７℃～２８℃）となるよう空調設備や扇風機を活用します。なお、気候上可能な限り常時換気を行い、密閉状態を防ぎます。空調使用時においても、対角線上の窓や出入り口を開ける、休憩時間に窓を開けるなど換気に努めます。
○ のどが渇く前のこまめな水分補給を促します。水筒にスポーツドリンクを入れることや、授業中の水分補給も認めています。部活動では、熱中症予防としてタブレットにより塩分等を補給することも可能ですので、顧問の指示に従ってください。
○ １年生については、中学生となり登下校時の荷物も多くなっています。また学校生活に慣れる期間もなく暑さの中での登校再開となっています。登下校時の負担を減らすため、教科ごとの資料集や技能教科の学習用具については、学校に置いておくことも可能とするなど、一定の配慮をしています。

毎日のお知らせや、子どもたちの学校での様子をホームページに掲載していますのでご覧ください。　　ホームページアドレス　http://ednet.res-edu.ed.jp/c-minamigaoka/